

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

(2021年12月 第1回訂正分)

株式会社ラバブルマーケティンググループ

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、金融商品取引法第7条第1項により有価証券届出書の訂正届出書を2021年12月3日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

○ 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

2021年11月17日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集215,000株の募集の条件及びブックビルディング方式による売出し178,800株(引受人の買取引受による売出し127,500株・オーバーアロットメントによる売出し51,300株)の売出しの条件並びにその他この募集及び売出しに関し必要な事項、売出人の意向による売出人の変更を、2021年12月2日開催の取締役会において決議したため、これらに関連する事項を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

○ 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には____罫を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

1 【新規発行株式】

<欄外注記の訂正>

(注) 2. 当社の定める振替機関の名称及び住所は、以下のとおりであります。

名称：株式会社証券保管振替機構

住所：東京都中央区日本橋兜町7番1号

(注) 2. の全文削除及び3. の番号変更

2 【募集の方法】

2021年12月13日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格)で募集(以下「本募集」という。)を行います。引受価額は2021年12月2日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額(994.50円)以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

(略)

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額(円)」の欄：「115,713,000」を「120,163,500」に訂正。

「計(総発行株式)」の「資本組入額の総額(円)」の欄：「115,713,000」を「120,163,500」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 3. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。

5. 仮条件(1,170円~1,260円)の平均価格(1,215円)で算出した場合、本募集における発行価格の総額(見込額)は261,225,000円となります。

3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

<欄内の数値の訂正>

「払込金額(円)」の欄：「未定(注)2.」を「994.50」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 1. 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、1,170円以上1,260円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2021年12月13日に引受価額と同時に決定する予定であります。
需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、当社と事業内容等の一部が類似する上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。

2. 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額(994.50円)及び2021年12月13日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
8. 引受価額が会社法上の払込金額(994.50円)を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。

4 【株式の引受け】

<欄内記載の訂正>

「引受株式数(株)」の欄の引受人の引受株式数：「未定」を「株式会社SBI証券163,800、SMBC日興証券株式会社10,300、みずほ証券株式会社10,300、岩井コスモ証券株式会社3,400、エイチ・エス証券株式会社3,400、極東証券株式会社3,400、東海東京証券株式会社3,400、東洋証券株式会社3,400、松井証券株式会社3,400、マネックス証券株式会社3,400、アイザワ証券株式会社1,700、岡三証券株式会社1,700、丸三証券株式会社1,700、むさし証券株式会社1,700」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 1. 上記引受人と発行価格決定日(2021年12月13日)に元引受契約を締結する予定であります。

2. 引受人は、上記引受株式数のうち、2,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。
当該委託販売分とは別に引受人は、上記引受株式数のうち一部を、他の金融商品取引業者に販売を委託することがあります。また、これらの委託販売分とは別に株式会社SBI証券は、同社の引受株式数の一部について、株式会社SBIネオモバイル証券に販売を委託する予定です。株式会社SBIネオモバイル証券が販売を受託した当該株式を同社とその顧客との契約等に従って同社の顧客に販売する場合には、1株を申込株数単位として販売が行われる予定です。なお、当社の株主は、その有する1単元(100株)に満たない株式について、一定の権利以外の権利を行使することができません。その内容については、後記「第二部 企業情報 第6 提出会社の株式事務の概要」の(注)3をご参照下さい。

(注) 1. の全文削除及び 2. 3. の番号変更

5 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

<欄内の数値の訂正>

「払込金額の総額(円)」の欄：「231,426,000」を「240,327,000」に訂正。

「差引手取概算額(円)」の欄：「227,426,000」を「236,327,000」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 1. 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新規発行に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件(1,170円~1,260円)の平均価格(1,215円)を基礎として算出した見込額であります。

(2) 【手取金の使途】

上記の差引手取概算額236,327千円については、事業会社及び管理部門等の人件費、採用費及び教育費として、運転資金として調達した借入金の返済に充当する予定であります。具体的には以下の通りであります。

③ 財務基盤の更なる強化に向けて、運転資金として調達した借入金の返済資金として136,327千円(2022年3月期：136,327千円)の充当を予定しております。

なお、上記調達資金は、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

第2 【売出要項】

1 【売出株式（引受人の買取引受による売出し）】

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「149,175,000」を「154,912,500」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「149,175,000」を「154,912,500」に訂正。

「ブックビルディング方式」の「売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称」の欄：東京都江東区豊洲
5-6-29-2114 合同会社みやびマネジメント 97,500株

<欄外注記の訂正>

(注) 3. 売出価額の総額は、仮条件(1,170円~1,260円)の平均価格(1,215円)で算出した見込額であります。

5. 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の(注) 2.に記載した振替機関と同一であります。

3 【売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)】

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「60,021,000」を「62,329,500」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「60,021,000」を「62,329,500」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 5. 売出価額の総額は、仮条件(1,170円~1,260円)の平均価格(1,215円)で算出した見込額であります。

6. 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の(注) 2.に記載した振替機関と同一であります。